

Corporate Profile

磨かれた画像技術で
もっと“感動”を

M·SOFT
伝わる 画像技術



エム・ソフトの“M”とは

もっと多くの仲間が集い、もっと上を目指し、限りなく前進を…

エム・ソフトのMは、「もっと」という意味を持つ“More”に由来しています。

前例のない技術的に困難な要望でも「お客様にとって価値あるソリューション」

であると共に「エンジニアの成長のチャンス」と捉え、立ち向かっていく。

このチャレンジ精神こそが、設立以来の成長を支えてきた原動力となっているのです。

「誠実・尊重」

「信頼・互恵」

「技術・マネジメント」

社是に掲げているこれらの言葉は、私たちの行動の根底にあるものです。

個々の関係あるいは会社間において常に相手を尊び誠意を持って応えること、

互いの信頼関係を大切にすること、そしてソフトウェアを通じて社会への貢献を果たすべく

技術力・マネジメント能力の向上に努めること。

この方針のもと、私たちはお客様に満足していただけるソリューションを提供していきます。

エム・ソフトの「ひと」

私たちは、新しい時代に必要な技術を提供していくソフトウェア会社として躍進しつづけます。

そのためにも今まで以上に「個の力」を重視していかねばなりません。

仲間を引っ張っていけるリーダーシップ、新しいものに挑戦するチャレンジ精神、

技術を習得する向上心、そして確固たる意思と行動力。

さまざまな個の力が集結し、大きな力を発揮していくのです。

不可欠な存在であるために

最先端技術を追求し、蓄積した技術とノウハウを低コストで提供すること。

それが優れたソフトウェア会社の条件だと私たちは考えます。

そのための取り組みが、国内トップクラスの大学との産学連携による研究開発であり

海外子会社の設立です。

10年、20年先を見据えたこれらの企業努力が、私たちがお客様にとって必要不可欠な

存在であり続けることへの自信に繋がっています。

ごあいさつ

私たちが大切にしている精神、それは“挑戦”です。

あらゆる分野でソフトウェアの力が必要とされる時代において、

私たちはその担い手として

企業や人が必要とする新たな技術を提供し、

いまを創り、さらに未来の技術を切り拓いています。

“挑戦”により私たちの技術・個人力が向上し、

お客様に満足頂けるサービスを提供することができるのです。

また、多くの物事は、“人”とのつながりから始まると私たちは考えています。

IT技術の発展は、生活を便利にするだけでなく、

私たちの生活のありようや、“人”とのつながり方を根本から変えて来ました。

私たちは創業以来培ってきた技術力と創造力を原動力に

“挑戦”しつづけるとともにすべての“人”との接点を大切にし、

お客さまと真摯に向き合い、IT技術による

新しい課題解決をご提案します。

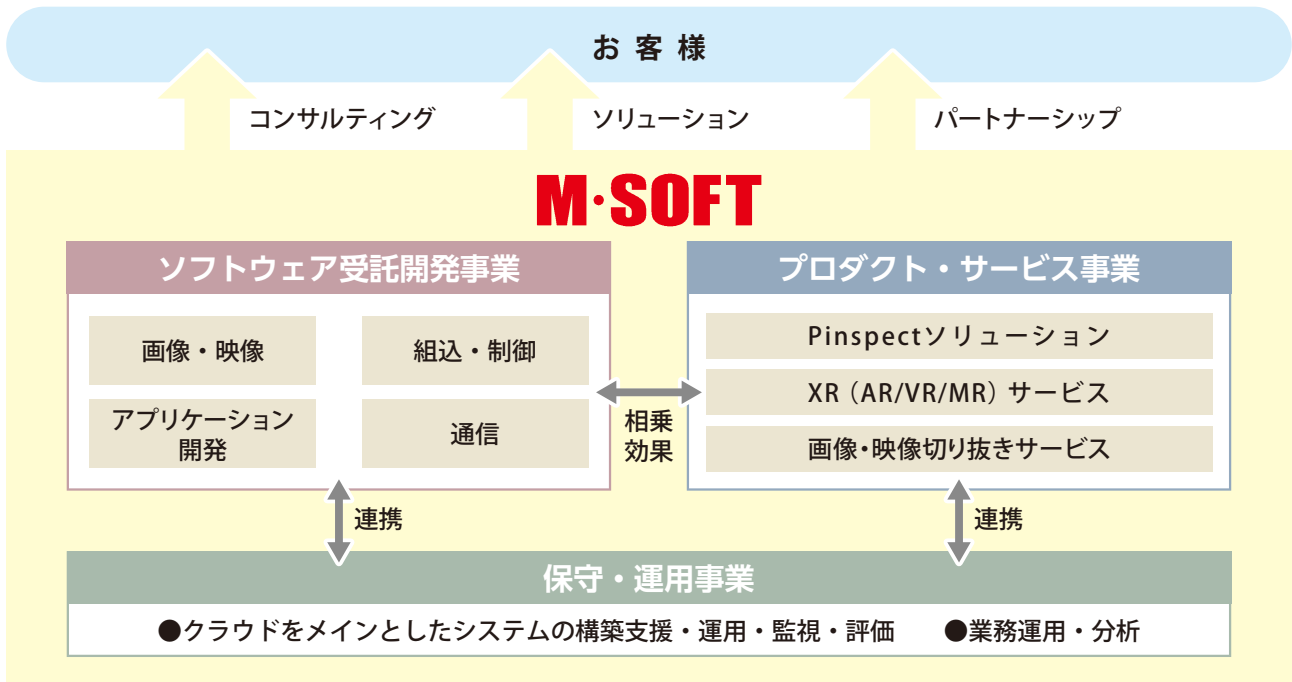


代表取締役社長

佐藤 圭介

■ 事業内容

エム・ソフトは、「画像技術」をコアとして成長を続けています。主要な事業として、高い技術力でお客様のご要望に応える「ソフトウェア受託開発事業」、独自技術で未来を切り拓く「プロダクト・サービス事業」、きめ細かな対応で安全・安心を提供する「保守・運用事業」を展開しています。それぞれの事業が相互に連携しながら、お客様に快適なサービスをお届けします。



ソフトウェア受託開発事業

専門性の高い技術力と知識、ソフトウェア開発の生産性と品質の向上を実現するコンサルティングによりお客様のご要望にお応えします。

画像・映像

高画質化のためのカラーマッチング、デジタルカメラに代表される静止画像技術、画像・映像のノイズ除去や各種補正など、画像処理ソフトウェアの開発を得意分野としています。画像・映像の要素技術の研究開発分野にも実績があり、画像・映像を支える技術に総合的に携わっています。

組込・制御

プリンタ、デジタルカメラ、ディスプレイなどのファームウェア制御プログラムや鉄道車両用装置制御システムの開発などを行っています。最先端の組込み技術を駆使し、搭載されたメモリやCPUなどを効率的に機能させ、高速データ処理を追求します。お客様の研究開発チームとの連携により、市場のニーズに応えられる製品づくりを目指します。

アプリケーション開発

お客様にとって使いやすく運用しやすい業務システムを提案、開発、構築しています。お客様の業務を分析し、課題解決のための最適なシステムを提案します。また、システム運営に必要なネットワークの設計・構築やセキュリティ対策、データの保守管理まで多岐にわたるサービスを提供します。

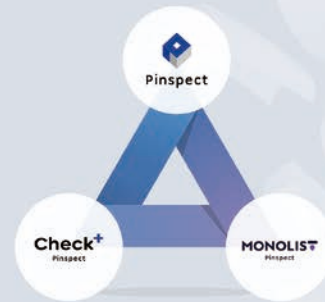
通信

NASやIPカメラといった製品に組み込まれる通信モジュールなどを開発しています。通信制御やP2P技術などを応用し、ネットワーク機器やサーバの通信・経路制御を専門として製品開発に携わっています。これらの情報通信技術を活用し、社会に貢献できる製品・サービスの開発に取り組んでいます。

プロダクト・サービス事業

メンテナンス業界向け Pinspectソリューション

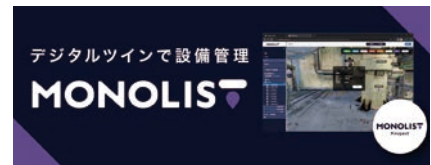
工場やプラント、社会インフラなどのメンテナンス業務の課題を解決する空間デジタルソリューションです。AR技術を使った空間への点検記録、作業手順・チェックリストのペーパーレス化による保全業務のカイゼン、3D点群データを活用した設備の位置情報管理など、メンテナンスにおける様々な業務のDXを実現します。



Pinspect (ピンスペクト) は、メンテナンス業務を革新する新しいスタイルの点検記録ARアプリです。



Check+ (チェックプラス) は作業手順作成から進捗管理、報告までの業務をデジタル化するクラウドサービスです。



MONOLIST (モノリス) は、現場の様々な情報を一元管理可能なデジタルツインプラットフォームです。

建設業界向けプロダクト スマホ de サーベイ／ピタコン／リモスタ



「ひとりde」「スマホde」「即座に」測量ができるARアプリ



コンクリートの残り打設数量を簡単に計算し、無駄コンを削減するARアプリ



360度カメラを利用し、遠隔地から現場の様子を閲覧・共有するシステム

画像・映像切り抜きサービス MatteMaker／動画切り抜き.com

Matte Maker (マツメーカー) は、映像合成用のマスク画像を生成する独自の技術です。数多くの映画、TVの映像合成に実績があり、高い評価を受けています。また、この技術を「動画切り抜き.com」としてサービス提供しており、様々なお客様にご利用いただいています。



保守・運用事業

AWSコンサルティングパートナー認定の技術力により、各種システムの構築支援、運用、保守、監視などのサービスを提供します。豊富な経験に基づいたクラウドサーバ・ネットワーク構築を強みとし、クラウド化することで安定した業務サポートを実現しています。オンプレミス／ホスティング型のシステム構築についても多数の実績があります。

■ 会社概要



商号 株式会社エム・ソフト (M.SOFT CO.,LTD.)
本社所在地 〒110-0015 東京都台東区東上野 2丁目18番10号 日本生命上野ビル6F
 TEL:03-5807-2300 FAX:03-5807-2500
設立 1987年8月11日
資本金 1億円
社員数 300人
役員 取締役会長 飯田 昌宏 取締役 古澤 俊和
 代表取締役社長 佐藤 圭介 取締役 宇野 一光
 取締役 住本 信一 常勤監査役 烏山 一男
主要取引先 キヤノン株式会社、キヤノングループ、レーザーテック株式会社、本田技研工業株式会社、NTTテクノクロス株式会社、セイコーソリューションズ株式会社、アジア航測株式会社、株式会社タニタ、株式会社内田洋行、株式会社大林組、株式会社竹中工務店、株式会社奥村組、日本放送協会、東映グループ、国立研究開発法人産業技術総合研究所、公益社団法人日本歯科医師会
認証資格 ISO 9001 (品質マネジメントシステム) 認証範囲: ICT事業部 クラウドシステム部/本社
 ISO/IEC27001 (情報セキュリティマネジメントシステム) 認証範囲: 上野事業所/小杉事業所/本社
 ISO/IEC27017 (クラウドサービスセキュリティ) 認証範囲: ICT事業部 クラウドシステム部 クラウドソリューション課
 プライバシーマーク (登録番号17003259)
 AWS (アマゾンウェブサービス) サービスパートナー
 IT経営実践認定企業 (経済産業省)、中小企業経営革新計画承認企業 (東京都)
加盟団体 東京商工会議所、東京中小企業家同友会、東京都情報産業協会 (IIT)、日本情報技術取引所 (JIET)、首都圏ソフトウェア協同組合

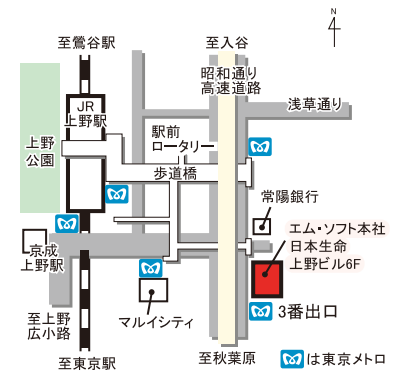
特許

特許番号	名称	登録日
特許第7644878号	構造物管理支援装置および構造物管理支援システム	2025年3月5日
特許第7591762号	コンクリートの打設量算定支援装置、コンクリートの打設量算定支援方法、及びプログラム	2024年11月21日
特許第7391317号	情報管理装置、情報管理システム、情報管理方法および情報管理プログラム	2023年11月27日
特許第7228839号	水産物流通管理システム	2023年2月16日
米国特許 US 11,307,411 B2	SUPPORT DEVICE AND SYSTEM FOR ARTICLE PICKING OR SORTING WORK	2022年4月19日
特許第6401611号	物品のピッキングまたは収納作業の支援装置およびシステム	2018年9月14日
特許第6387238号	動画の色調整方法および動画の色調整システム	2018年8月17日
特許第6194185号	画像領域抽出方法および画像領域抽出システム	2017年8月18日
米国特許 US 9,064,338 B2	STEREOSCOPIIC IMAGE GENERATION METHOD AND STEREOSCOPIIC IMAGE GENERATION SYSTEM	2015年6月23日
米国特許 US 9,020,238 B2	STEREOSCOPIIC IMAGE GENERATION METHOD AND STEREOSCOPIIC IMAGE GENERATION SYSTEM	2015年4月28日
米国特許 US 8,611,647 B2	METHOD FOR GENERATING BACKGROUND IMAGE AND SYSTEM FOR GENERATING BACKGROUND IMAGE	2013年12月17日
特許第5355616号	立体視画像生成方法および立体視画像生成システム	2013年9月6日
特許第5334145号	物品のピッキング作業の支援システム	2013年8月9日
特許第5313127号	映像合成方法、映像合成システム	2013年7月12日
特許第5291755号	立体視画像生成方法および立体視画像生成システム	2013年6月14日
特許第5231331号	映像合成方法、映像合成システム	2013年3月29日
特許第5231260号	背景用映像生成方法、背景用映像生成システム	2013年3月29日
米国特許 US 8,294,824 B2	METHOD AND SYSTEM FOR VIDEO COMPOSITING USING COLOR INFORMATION IN COMPARISON PROCESSING	2012年10月23日
特許第4937786号	赤外線装置	2012年3月2日

■ 本社・事業所一覧

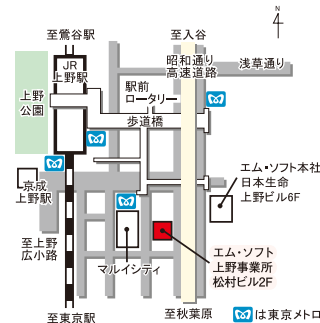
本社

〒110-0015
 東京都台東区東上野 2-18-10
 日本生命上野ビル 6F
 TEL:03-5807-2300(代)
 FAX:03-5807-2500
 ●東京メトロ
 銀座線・日比谷線
 上野駅3番出口 徒歩0分
 ●JR
 上野駅 徒歩3分



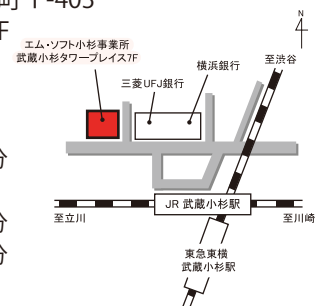
上野事業所

〒110-0005
 東京都台東区上野 6-16-20
 松村ビル 2F
 TEL:03-5812-4440
 FAX:03-5812-4447
 ●JR
 上野駅 徒歩3分



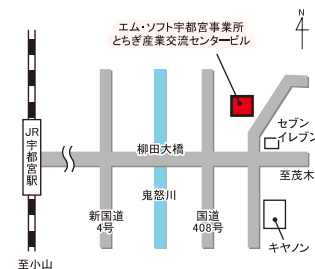
小杉事業所

〒211-0063
 神奈川県川崎市中原区小杉町 1-403
 武蔵小杉タワープレイス 7F
 TEL:044-739-3363
 FAX:044-739-3362
 ●東急
 東横線 武蔵小杉駅 徒歩2分
 ●JR
 南武線 武蔵小杉駅 徒歩2分
 横須賀線 武蔵小杉駅 徒歩15分



宇都宮事業所

〒321-3226
 栃木県宇都宮市ゆいの杜 1-5-40
 とちぎ産業交流センタービル 307
 TEL:028-670-0035
 FAX:028-670-0036
 ●JR
 宇都宮駅東口 9km



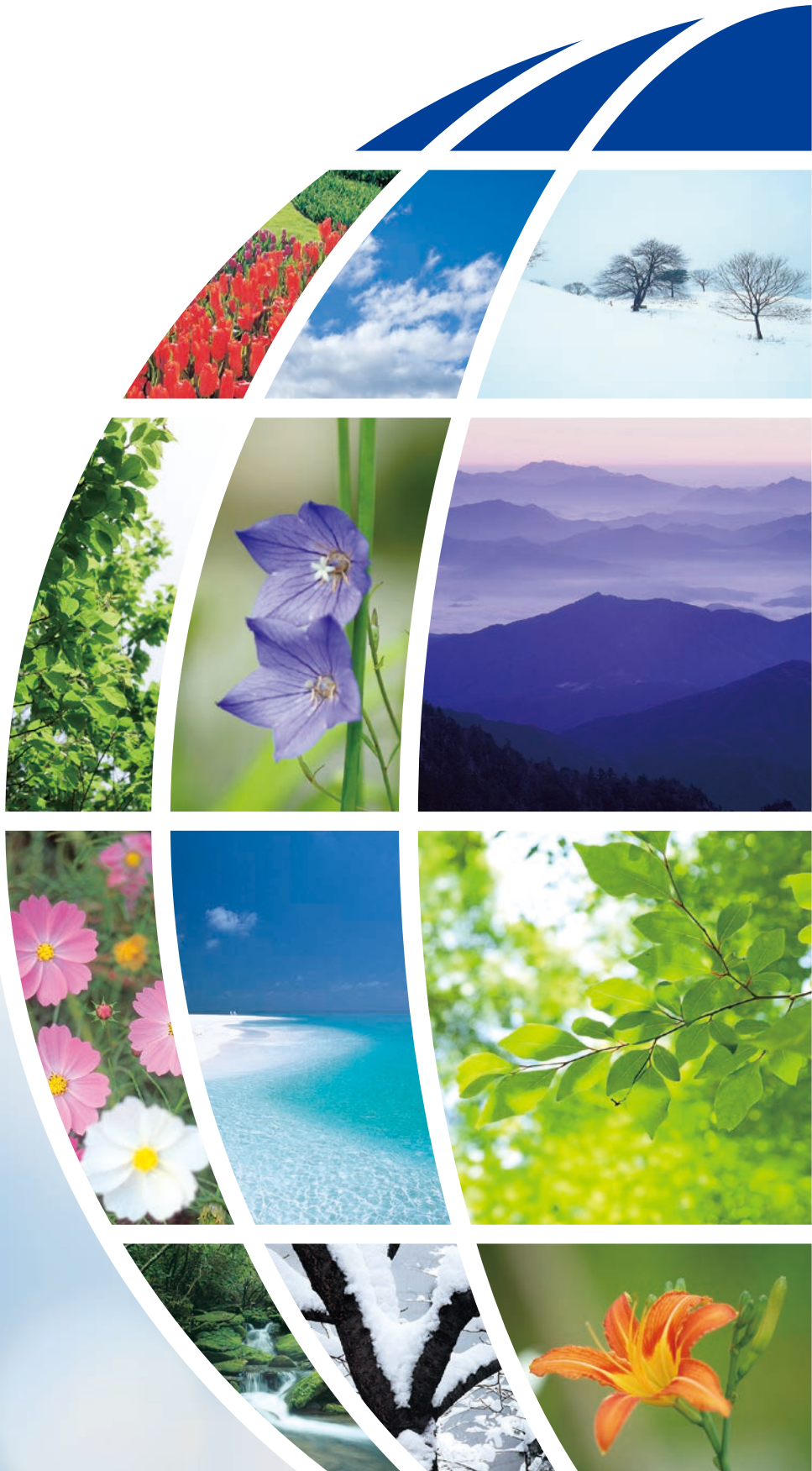
M.SOFT Thailand CO.,LTD.

41/1,2714 Building, 3rd Floor,
 Unit 305, Rama2 Soi54,
 Samae Dam, Bang Khun Thian

■ 沿革

1987年 8月 渋谷区代々木にて設立
 1987年 11月 業務拡張のため台東区上野に移転
 1993年 8月 本社を台東区東上野に移転
 1998年 5月 海外法人 エム・ソフト(タイランド)設立
 1999年 7月 小杉事業所開設
 2000年 11月 上野事業所開設
 2003年 6月 宇都宮事業所開設
 2003年 9月 ISO9001取得

2006年 3月 ISO/IEC27001取得
 2008年 11月 RayBridシリーズサービス開始
 2011年 4月 BIZ-ARサービス開始
 2018年 3月 プライバシーマーク取得
 2018年 12月 Pinspect提供開始
 2022年 1月 ISO/IEC27017取得
 現在に至る



株式会社エム・ソフト

〒110-0015 東京都台東区東上野2-18-10 日本生命上野ビル6F
TEL:03-5807-2300 FAX:03-5807-2500

<https://www.msoft.co.jp>

2026年4月